

令和6年度

福島市教育委員会アクションプラン

【福島市教育振興基本計画 令和6年度実施計画】

福島市教育委員会

目 次

1 目指す姿・施策体系

基本理念	1
基本目標	1
施策体系（基本方針・基本施策）	2

2 施策別重点事業

基本方針1 夢と志を持ち、可能性に挑戦するふくしまっ子の育成

施策1-1 豊かな心の育成	3
施策1-2 確かな学力の育成	4
施策1-3 健やかな体の育成	4・5
施策1-4 多様なニーズに応じた教育	4・5
施策1-5 いじめ・不登校等への対応	6

基本方針2 ふくしまっ子の健やかな成長と学びを支える環境の整備

施策2-1 熱意と元気あふれる教職員の育成	7
施策2-2 学校・家庭・地域との共創	7
施策2-3 安全・安心で良好な学習環境の整備	8

基本方針3 人・つながり・地域を共に創る生涯学習の推進

施策3-1 多様な学びによる人づくりの推進	9・10
施策3-2 市民の共創による持続可能な地域づくりの推進	10
施策3-3 学びを支える体制と環境の充実	10・11

1 目指す姿・施策体系

1 基本理念

豊かで恵まれた自然、先人が築いた歴史や文化を基盤として、「ひとがひとをつくる、ふれあいあふれる教育のまちづくり」を進め、「人間尊重の精神に基づき、広い視野を持ち、生涯を通じて自己の向上」に努めるとともに、「社会平和の進展に貢献する心身ともに健康の市民の育成」を推進します。

自分たちのまちは、自分たちで考え、自分たちで創り、守り、そして育んでいくという意識を市民と行政が共に持ち、共に考え、共に行動する市民との共創のまちづくりを推進します。

2 基本目標

市民総ぐるみで推進するため、目標を共通認識できるよう、本市の教育が目指す姿を次のように掲げます。

ふるさとへの誇り 夢とあこがれ ^{ひとみ}心 かがやく ふくしまっ子

やがて独り立ちし、未来を担っていく子ども一人一人が、郷土への愛着と誇り、「夢」と「志」を持ち、自信を持って健やかにたくましく成長するために、学校・家庭・地域社会がそれぞれの責任と使命を自覚し、連携を深め、子どもたちの「生きる力」を培い、未来を切り拓く力を育む教育を推進します。

市民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、生涯にわたって生き生きと学べる生涯学習社会の構築を目指し、学習機会の拡充と環境の整備を推進します。

3 施策体系（基本方針・基本施策）

基本方針1 夢と志を持ち、可能性に挑戦するふくしまっ子の育成

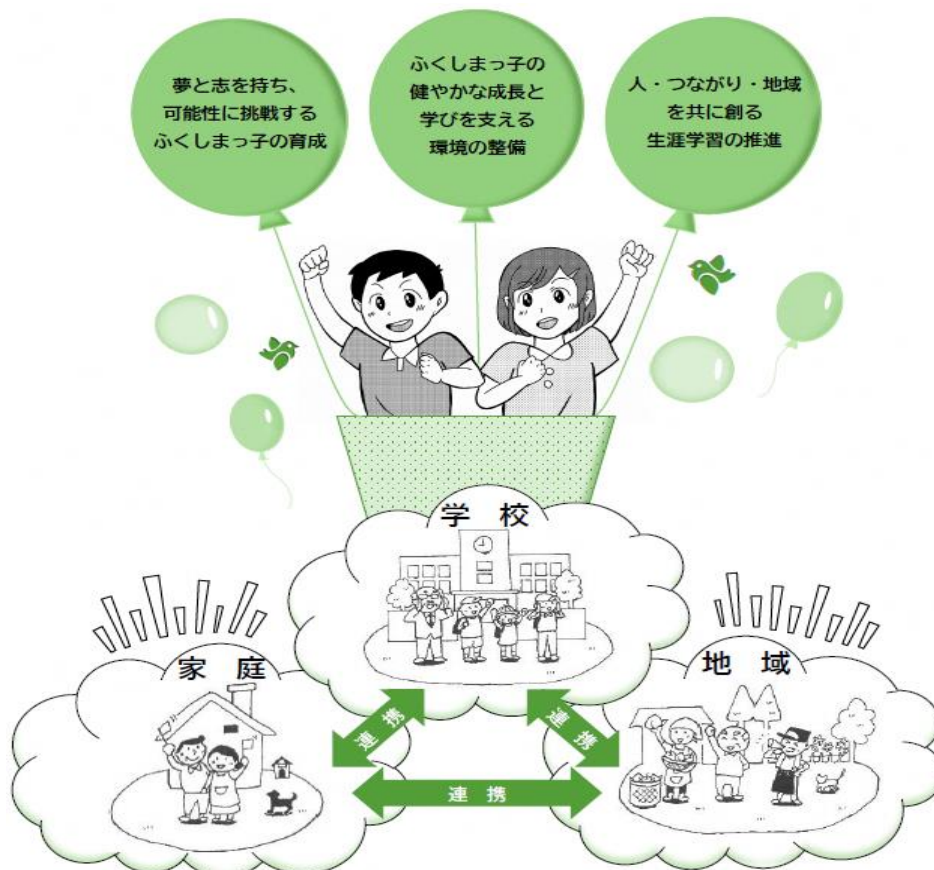
- 施策1-1 豊かな心の育成
- 施策1-2 確かな学力の育成
- 施策1-3 健やかな体の育成
- 施策1-4 多様なニーズに応じた教育
- 施策1-5 いじめ・不登校等への対応

基本方針2 ふくしまっ子の健やかな成長と学びを支える環境の整備

- 施策2-1 熱意と元気あふれる教職員の育成
- 施策2-2 学校・家庭・地域との共創
- 施策2-3 安全・安心で良好な学習環境の整備

基本方針3 人・つながり・地域を共に創る生涯学習の推進

- 施策3-1 多様な学びによる人づくりの推進
- 施策3-2 市民の共創による持続可能な地域づくりの推進
- 施策3-3 学びを支える体制と環境の充実



2 令和6年度 施策別重点事業

基本方針1 夢と志を持ち、可能性に挑戦するふくしまっ子の育成

施策1-1 豊かな心の育成

取組方針① 多様性を認め共に生きる心の育成

取組方針② 豊かな体験活動・キャリア教育の充実

取組方針③ 学校における読書活動の充実

(単位:千円)

事業名	事業費		主な内容
	6年度	5年度	
ふくしま・ふれあい・夢ぱらん事業	4,202	4,235	全小学校を対象に「環境」「伝統・文化」「福祉・健康」「国際理解」などの9分野で焦点化した特色ある教育活動を推進。
中学生ドリームアップ事業	6,787	7,003	中学2年生の職場体験活動を中心とし、1年生での職業学習、3年生での進路指導を含めた進路選択学習に、系統性や計画性をもたせ、「夢」や「志」をはぐくむ特色ある教育活動を展開。職場体験活動においては、中小企業家同友会等との連携により受入事業所の拡充を図る。
ふくしまっ子未来トーク開催事業	220	220	市内小学校(国立・私立含む)から代表児童を選出し、「市政に関する質問及び意見発表」を行うことで市政や地方自治の理解を深める。
福島型個性をのばす教育推進事業	3,475	3,700	本市ゆかりの著名人や地元企業との連携により、スポーツ、文化芸術など各学校で特色ある教育を実施し、可能性に挑戦する子どもを育成する。
学校図書館図書整備事業	14,630	16,278	学校図書館における「読書センター」「学習センター」「情報センター」としての機能充実に向けて、児童生徒が活用しやすい学校図書館を整備するとともに、各校へ新聞配備を行い、情報活用能力の向上を図る。
学校図書館ICT化事業	26,958	131,865	市立小・中・特別支援学校の学校図書館の電子化により、学校間及び市立図書館を連携するシステムを整備し、児童生徒がタブレット端末で電子図書を利用したり、図書を検索したりできるようにすることで、一人一人の児童生徒にとって望ましい読書環境を実現し、読書活動及び学習活動の充実を図る。
学校図書館支援事業	47,028	33,986	学校司書を配置するほか、学校図書館指導員を配置し、学校図書館の機能充実を図る。 (学校司書20名、学校図書館指導員1名)

施策1-2 確かな学力の育成

取組方針① 意欲的に取り組み、知識・技能を確実に身に付ける子どもの育成

取組方針② よめる、つかえる力の育成

取組方針③ グローバル化に対応する力の育成

(単位:千円)

事業名	事業費		主な内容
	6年度	5年度	
学力向上サポート事業	11,091	11,088	数学の学力向上を図るため、中学校に学習支援員を配置し、児童生徒一人一人へのきめ細やかな支援を実施。 学力向上担当指導主事及びICT推進指導主事を小学校に派遣し、算数科授業に配置することで効果的にICTを活用する授業の推進と学力向上を図る授業の質的改善を目指す。
学力向上推進事業	0	0	指導主事が各中学校区を訪問し、学力に関する課題や計画等について指導助言をしたり、各校の要請に応じて校内授業研究会に参加し、授業や校内研修について指導助言をしたりして教員の指導力の向上を図る。また、全国学力・学習状況調査、ふくしま学力調査の分析を行い、各校の指導の改善に努める。
読解力向上推進事業	909	3,639	リーディングスキルテストの実施及び読解力向上を図る授業改善のための調査研究。
外国語活動支援事業	10,109	10,642	小学校に外国語活動支援協力員20名を派遣し、児童が外国の文化や生活に関心を深めることができるように、外国語活動や外国語科の授業を支援。
外国語教育推進事業	615	615	小学校の外国語活動におけるデジタルコンテンツの整備。各中学校区での外国語教育の互見授業等を通じた指導力の向上。
語学指導外国青年の招致事業	98,021	97,969	幼稚園・認定こども園・小学校・中学校における英語教育の充実及び小学校の国際理解教育の推進を図るため、語学指導等を行う英語圏の外国青年を招致。令和5年度よりALTが幼稚園・認定こども園を訪問し、交流活動を年5回実施。

施策1-3 健やかな体の育成

取組方針① 積極的に運動やスポーツに親しむ習慣や態度の育成

取組方針② 子どもの心身に寄り添った学校保健の推進

取組方針③ 地産地消や地域の食文化を意識した学校給食、食育の推進

(単位:千円)

事業名	事業費		主な内容
	6年度	5年度	
子どもの体力アップ支援事業	0	0	小・中学校の体育・保健体育の授業改善のため、資料や動画等のデジタルコンテンツを制作し、各校における活用を促進することで、児童生徒の体力向上を図る。
幼・保・小・中学校接続推進事業	643	670	中学校区を単位に、異校種一日研修や指導内容、指導方法等の話し合い、日常生活の課題解決に向けた取組みの推進、幼児・児童・生徒同士の交流を推進。

事業名	事業費		主な内容
	6年度	5年度	
ジェンダー平等の推進 (教育委員会所管分)	270	(新規)	女性が抱える身体的・精神的・経済的負担を軽減するため、公共施設及び公立中学校に生理用品を設置する。
学校保健推進事業	5,978	5,213	専門知識を有する学校保健指導担当職員を配置し、フッ化物洗口事業、教職員のストレスチェック、中学生を対象とした性に関する講座の開催等、学校における児童生徒及び教職員の心と体の健康保持・増進を図る。
学校保健事業費	37,607	35,312	児童生徒の心の健康に対して寄り添った支援や食物アレルギーがある児童生徒に対する緊急時の対応を行うための研修を実施。健康診断を通して、学校における児童生徒及び教職員の健康を管理する。
福島型給食推進事業	444,014	356,032	給食費の保護者負担軽減を図るとともに、地産地消を推進し子どもたちの思い出に残る給食を実施する。
学校給食まるごと検査事業	50,995	45,874	安全で安心な給食を提供するため、給食のモニタリング検査を毎日実施し、速やかに公表する。

施策1-4 多様なニーズに応じた教育

取組方針① 一人一人の教育的ニーズに応える特別支援教育の推進

取組方針② ICTの活用、プログラミング教育の推進

取組方針③ “未来のふくしま” を考える教育の推進

(単位:千円)

事業名	事業費		主な内容
	6年度	5年度	
特別支援教育推進事業	202,994	148,594	発達障がい等で特別な支援を必要とする児童生徒の学習を支援する支援員を配置。
特別支援教育における切れ目ない支援体制整備事業	8,344	6,660	医療的ケアを必要とする児童生徒の支援のため、病弱特別支援学級に看護師資格を有する職員を配置。
教育支援運営事業	3,258	3,263	児童生徒及び新就学の幼児の適正な就学に向けて、教育支援委員会による教育相談、調査審議、指導助言を実施。
ICT教育フューチャービジョン推進事業 (福島型オンライン授業)	394,669	402,052	すべての教科でICTの積極的な活用を推進し、多様な子どもたち一人一人に個別最適化された学習と情報活用能力を育成。
学校ICT推進事業	76,253	110,003	パソコン室のパーソナルコンピューター等の運用管理を行う。
防災・放射線教育推進事業	92	100	防災・放射線教育に関する研修会・授業研究会を実施。
学校保護者間連絡アプリ運用事業 (R5健康観察アプリ整備事業)	2,645	2,664	保護者から学校への連絡及び学校から保護者への通知をデジタル化することができるツールの運用。

事業名	事業費		主な内容
	6年度	5年度	
外国のこども日本語サポート推進事業	3,519	(新規)	日本語の理解が困難で外国にルーツを持つ児童生徒に対し、特別の教育課程による日本語教育を実施する。
海外チャレンジ応援事業	2,500	(新規)	海外研修にチャレンジする中学生・高校生を支援する。
公立夜間中学の開設	5,376	42,757	県内初の公立夜間中学をR6.4月に開校し、多様なニーズに応じた教育を提供する。
新入学児童家庭Wi-Fi環境整備支援事業	100	400	新小学1年生等の家庭内インターネット環境整備費用を補助する。

施策1-5 いじめ・不登校等への対応

取組方針① 一人一人に寄り添う支援体制の充実

取組方針② 不登校児童生徒を支援する取組の推進

取組方針③ いじめ防止のための組織的な取組の推進

(単位:千円)

事業名	事業費		主な内容
	6年度	5年度	
心のケア推進事業	19,146	24,559	児童生徒のカウンセリングや心理検査、学校関係者や保護者への助言・支援のため市総合教育センターにスクールカウンセラーを配置。
スクールソーシャルワーカー派遣事業	8,898	10,384	貧困家庭や不登校児童生徒等を支援するため、学校と福祉関係機関との連絡調整を図る社会福祉士を市総合教育センターに配置。
不登校児童生徒学校復帰支援事業	12,405	10,517	不登校児童生徒の集団生活への適応、基礎学力の補充等のための相談・指導の場として教育支援センター「ふれあい教室」を開設。
子どもハートサポート事業	5,111	4,862	不登校やいじめ等の未然防止及び早期発見のため、スクールカウンセラー未配置の小中学校に相談員を配置。
いじめ問題対策委員会	144	144	いじめの防止等に関する施策、取組等についての検証及びいじめ重大事態の調査に関する助言を行う。
いじめ・不登校防止等対策推進事業	8,501	8,501	別室登校の生徒を支援するため、社会的自立に向けた取組みや学習指導等を行う生徒支援教員を8校に配置。

基本方針2 ふくしまっ子の健やかな成長と学びを支える環境の整備

施策2-1 熱意と元気あふれる教職員の育成

取組方針① 教職員の研修、指導力向上

取組方針② 学校における働き方改革

取組方針③ 教職員へのサポート体制の強化

(単位:千円)

事業名	事業費		主な内容
	6年度	5年度	
総合教育センター研修事業	1,505	1,523	各種の教職員研修の企画、運営。
学校教育指導委員会	2,797	2,893	学習指導の改善・充実と学校教育に関する諸課題について研究・実践を推進し、幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校の教育活動への支援と指導力の向上を図る。
I C T 研修推進事業	4,191	6,345	各校の I C T 推進員を始め、教員の I C T 機器を活用した指導力の向上を図る研修を実施。
校務情報ネットワークシステム運用	255,851	249,319	I C T (情報通信技術) を有効に活用して校務の効率化を行い、教育活動の質の改善、教職員のゆとりを確保し、教職員と児童生徒とのコミュニケーションや指導体制を整える。
部活動指導体制整備事業	7,961	5,109	公立中学校へ部活動指導員を配置し、部活動担当教員の負担を軽減する。また、部活動指導体制の充実を図り、活動の質的向上を図る。

施策2-2 学校・家庭・地域との共創

取組方針① 家庭・地域の教育力の活用による子どもの自立に向けた力の育成

取組方針② 地域の教育資源・学習環境の効果的な活用による学校の活性化

取組方針③ 教科や学びの関連性・系統性・連続性を踏まえた指導の推進

(単位:千円)

事業名	事業費		主な内容
	6年度	5年度	
学校評議員事業	358	376	地域住民の学校運営への参画により地域の教育機関として、より一層開かれた学校づくりをし、家庭や地域の要請に応じながら、特色ある教育活動を展開できるようにする。
学校運営協議会	66	66	学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取組み、特色ある学校づくりを進める。
地域と学校の共創推進事業 (地域学校協働本部事業)	913	964	地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、地域と学校が相互にパートナーとして共創で様々な活動を行うことで「学校を核とした地域づくり」・「地域とともにある学校づくり」を推進する。
幼・保・小・中学校接続推進事業【再掲】	643	670	中学校区を単位に、異校種一日研修や指導内容、指導方法等の話し合い、日常生活の課題解決に向けた取組みの推進、幼児・児童・生徒同士の交流を推進。

施策2-3 安全・安心で良好な学習環境の整備

取組方針① 安全・安心で質の高い学校施設等の整備推進

取組方針② より豊かな学びを促す学習環境の充実

(単位:千円)

事業名	事業費		主な内容
	6年度	5年度	
松陵中学校(松川地区義務教育学校)改築事業	300,000	1,775,802	義務教育学校の整備のため、改築工事のほか既存校舎改修工事を行う。
義務教育学校開設準備事業	70,610	(新規)	義務教育学校の令和7年4月開校に向け、教育環境の整備を推進する。
学校施設リフレッシュ事業	329,520	380,188	校舎の屋上防水及び外壁改修を行い、改築及び長寿命化工事までの延命とリフレッシュを行う。
学校トイレ改修・施設バリアフリー化	80,000	35,700	トイレの出入口改修、及びバリアフリートイレの改修工事を行う。
新学校給食センター整備事業	8	11,491	老朽化した学校給食センターを統合し、新たな学校給食センターを整備する。
福島第二小学校エレベーター設置事業	6,000	(新規)	肢体不自由学級を設置している福島第二小学校にエレベーターを新設するための設計業務を行う。
小中学校適正規模・適正配置事業	29,126	28,598	9年間の豊かな学びを展開できる教育環境を実現するため、小中学校の適正規模・適正配置を推進する。
ICT教育フューチャービジョン推進事業(福島型オンライン授業)【再掲】	394,669	402,052	すべての教科でICTの積極的な活用を推進し、多様な子どもたち一人一人に個別最適化された学習と情報活用能力を育成。
学校ICT推進事業【再掲】	76,253	110,003	パソコン室のパーソナルコンピューター等の運用管理を行う。
学校保護者間連絡アプリ運用事業【再掲】 (R5健康観察アプリ整備事業)	2,645	2,664	保護者から学校への連絡及び学校から保護者への通知をデジタル化することができるツールの運用。
水泳授業民間プール施設等利用事業	3,303	(新規)	民間プール施設等を利用し水泳授業を実施することにより、安全な学習環境の確保や水質管理等による学校の負担軽減につなげる。また、学校の教員とインストラクターが習熟度別で授業を行うことが可能となり、児童生徒の泳力の向上が期待できる。
公立夜間中学の開設【再掲】	5,376	42,757	県内初の公立夜間中学をR6.4月に開校し、多様なニーズに応じた教育を提供する。
新入学児童家庭Wi-Fi環境整備支援事業【再掲】	100	400	新小学1年生等の家庭内インターネット環境整備費用を補助する。

基本方針3 人・つながり・地域を共に創る生涯学習の推進

施策3-1 多様な学びによる人づくりの推進

取組方針① 市民の多様なニーズに応じた学習機会の充実

取組方針② ライフステージ、ライフサイクルに応じた学習の充実

取組方針③ 社会情勢の変化に対応した学習の推進

取組方針④ 学ぶにあたり配慮が必要な人への支援

取組方針⑤ 図書館サービスの充実と読書活動の推進

(単位:千円)

事業名	事業費		主な内容
	6年度	5年度	
ふくしまマスターズ大学	2,933	3,300	活力あるコミュニティの形成のため、専門的あるいはタイムリーな内容について、著名な講師を招き市民文化の振興を目指す。
市民学校・市民講座・生涯学習推進事業(文化・芸術、体育・レク等)	4,126	4,040	一般教養や生活文化等の様々な学習活動を通じて自己の資質向上を図るとともに、仲間づくりや地域とのつながりを深める機会とする。
青少年学級開設・青年教育事業・青少年教育振興事業	4,101	4,026	体験事業を中心とする各種事業の実施を通して、青少年の心身ともに健全な成長を促す。青年層を対象に多様な学習活動を実施し、仲間づくりや地域とのつながりを深める機会とする。 海外での研修等にチャレンジする中学生・高校生を支援する。
海外チャレンジ応援事業【再掲】	2,500	(新規)	海外研修にチャレンジする中学生・高校生を支援する。
女性学級開設・女性教育振興事業	2,758	2,775	女性が自発的な学習意欲を持ち、豊かな人間性を培うとともに一人一人の個性と能力を十分に発揮し、社会において活躍できるよう支援する。 女性共通の課題の学習と、女性のリーダーを育成するため各種講座・研修会を実施する。
成人教育振興事業	1,820	1,847	自ら学ぼうとする成人層のニーズに応えるべく「ふるさと学びカレッジ」や「ICT活用推進事業」を中心に実施する。
家庭教育学級開設・家庭教育振興事業	2,533	2,578	子どもの発達段階に応じて必要な知識の習得や親自身の学びの機会の提供、家庭と地域の連携の充実を図る。
高齢者学級開設事業	1,623	1,586	概ね60歳以上のシニア世代を対象に、高齢期の生きがいを充実させるとともに、これまで培った知識や経験を地域社会に還元するための学習を行う。
図書等整備事業	16,893	17,823	図書館・分館・学習センター図書室等の図書資料の充実。
子ども読書活動推進事業	1,289	1,484	10分読書運動の推進、読書の日の制定、ブックスタート事業、ブックステップ事業、学校支援用図書セットの整備充実。

事業名	事業費		主な内容
	6年度	5年度	
学校図書館支援事業【再掲】	47,028	33,986	学校司書を配置するほか、学校図書館指導員を配置し、学校図書館の機能充実を図る。 (学校司書20名、学校図書館指導員1名)
電子書籍事業	5,000	3,411	電子図書館の運用及び電子書籍コンテンツの充実。

施策3-2 市民の共創による持続可能な地域づくりの推進

取組方針① 持続可能な地域づくりに向けた支援

取組方針② 地域と学校の共創の推進

(単位:千円)

事業名	事業費		主な内容
	6年度	5年度	
地域と学校の共創推進事業 (地域学校協働本部事業) 【再掲】	913	964	地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、地域と学校が相互にパートナーとして共創で様々な活動を行うことで「学校を核とした地域づくり」・「地域とともにある学校づくり」を推進する。

施策3-3 学びを支える体制と環境の充実

取組方針① 生涯学習推進体制の充実

取組方針② 多様な主体との共創の推進

取組方針③ 学びの土台となる施設、学習環境の整備

(単位:千円)

事業名	事業費		主な内容
	6年度	5年度	
三河台学習センター整備事業	420	59,278	老朽化のため、多機能な設備を有する施設として計画的な整備を進め、学びの場の環境改善を図る。
学習センター運営事業	24,668	25,574	学習センター運営審議会委員報酬、事務費。
学習センター維持管理	232,258	323,600	老朽化した設備等の改修、長寿命化、点検などを実施し、学習センターの施設維持管理を図る。
旧飯野学習センター解体事業	173,000	(新規)	供用を終了した旧飯野学習センターを解体する。
こむこむ館の利用推進	518,540	435,547	こむこむ館管理運営に係る指定管理料、屋根等改修工事、デジタルコンテンツ運用等。
社会教育館管理運営費	13,482	63,105	立子山自然の家管理運営に係る指定管理料。

事業名	事業費		主な内容
	6年度	5年度	
学習センタースマート環境構築事業（（仮称）市民センター等公共施設予約システム構築事業）	33,496	（新規）	公共施設予約システムの導入（WEB予約、キャッシュレス化）により、（仮称）市民センター等の予約や空き状況の確認、支払手続き等をパソコン・スマートフォン上で完結でき、市民がいつでもどこでも簡単に施設が利用できる仕組みを構築する。
（仮称）市民センター開館準備費	7,450	（新規）	（仮称）市民センター供用に必要な事務用備品等。